

第1期 災害廃棄物（漁網）の搬入結果について（箱根町）

岩手県洋野町から災害廃棄物（漁網）の搬入を9月12日（木）「試験搬入」及び13日（金）「本格搬入」に実施しましたので、その結果についてお知らせします。

1 実施日時： 試験搬入：平成25年9月12日（木） 9：30～11：00
 本格搬入：平成25年9月13日（金） 8：30～17：30

2 場 所： 箱根町環境センター及び第2一般廃棄物最終処分場

3 搬入物： 岩手県洋野町で発生した災害廃棄物（漁網）

4 搬入量： 漁網の入ったフレコン（大型土のう袋）8個（12t）
 ※なお、フレコンとは、フレキシブルコンテナバッグの略称です。

5 作業内容： ① フレコンを積載したJR貨物コンテナの空間線量率を測定
 ② コンテナを開封しフレコンを荷降ろし
 ③ フレコンの周囲の空間線量率を測定
 ④ フレコンを開封し、内容物の確認
 ⑤ フレコンを搬送用トラックに積載し、計量
 ⑥ 最終処分場に埋立

6 フレコンの大きさ等（1個の大きさ）
・寸法 横約1.6m×縦約1.9m×高さ約1.5m
・体積 約4.6m³

7 試験搬入の様子

JR貨物コンテナの周囲及びフレコンの周囲の空間線量率を測定した結果は、受入条件を大きく下回っていたため、フレコン内部の漁網の様子を確認しました。

その後、漁網に異物等がないことをチェックしたあと、当初の予定どおり、最終処分場に埋立処理しました。

別添の作業の様子（写真）をご覧ください。

9 搬入時の安全確認の結果

(1) 空間線量率

災害廃棄物（漁網）の受入条件にある空間線量率については、岩手県洋野町での測定のほか、箱根町でも測定を実施し、2重のチェック体制を行っています。今回の試験搬入時の測定結果は次のとおりです。

単位： $\mu\text{Sv}/\text{h}$ （マイクロシーベルト・パー・アワー）

測定日	測定対象	測定結果（平均値）	受入条件
試験搬入時 9月12日	JR 貨物コンテナ No1	0.024	毎時 0.19 マイクロシーベルト以下であること (国の基準と同じ)
	フレコン (H1-1)	0.024	
	フレコン (H1-2)	0.030	
本格搬入時 9月13日	JR 貨物コンテナ No2	0.036	毎時 0.19 マイクロシーベルト以下であること (国の基準と同じ)
	フレコン (H1-3)	0.040	
	フレコン (H1-4)	0.050	
	JR 貨物コンテナ No3	0.016	
	フレコン (H2-1)	0.046	
	フレコン (H2-2)	0.036	
	JR 貨物コンテナ No4	0.018	
	フレコン (H2-3)	0.030	
	フレコン (H2-4)	0.068	

※ 空間線量率は、自然界の放射能物質を含めて測定され、町環境センターでも $0.05\mu\text{Sv}/\text{h}$ 程度あります。

※ なお、フレコン H1-1 は、異物等を除去したあと小分けした小山（約 20m^2 ）を識別するために H1、H2・・・と順番に付した H1 の小山から詰めた 1 個目の袋のことです。

(2) 内容物の確認

試験搬入では、自治会長や見学者が順番にフレコンの中の漁網を覗き、問題のないことを確認しました。

本格搬入では、町職員がフレコンの中の漁網を覗き、問題のないことを確認しました。

(3) 計量結果

今回、搬入した漁網の計量結果は次のとおりです。

【試験搬入時】

・フレコン (H1-1)	1.4 t	小計 3.0 t
・フレコン (H1-2)	1.6 t	

【本格搬入時】

・フレコン (H1-3)	1. 4 t	
・フレコン (H1-4)	2. 1 t	
・フレコン (H2-1)	1. 5 t	小計 9.0t
・フレコン (H2-2)	1. 4 t	
・フレコン (H2-3)	1. 4 t	
・フレコン (H2-4)	1. 2 t	

合計 12.0t